

< 医師記入用 >

登園届 (医師記入)

Ange Garden Nursery & School

荏原園 園長殿

児童氏名 _____

病名『 _____ 』と診断され、
年 月 日から症状も回復し、集団生活に支障がない状態になったので
登園可能と判断します。

_____ 年 月 日

医療機関 _____

医師名 _____

印又はサイン _____

保育園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで、子どもたちが一日快適に生活できるよう、下記の感染症について意見書の提出をお願いします。

感染力のある期間に配慮し、子どもの健康回復状態が集団での保育園生活が可能な状態となつてからの登園であるようご配慮ください。

○医師の診断を受け、医師が記入する登園届が必要な感染症

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻疹 (はしか)	発症 1 日まえから発疹出現後の 4 日後まで	解熱後 3 日を経過してから
インフルエンザ	症状がある期間 (発症前 2 4 時間から発症後 3 日程度までが最も感染力が強い)	症状が始まった日から 5 日以内に症状が無くなった場合は、症状が始まった日から 7 日まで又は解熱した後、3 日を経過するまで
風しん	発疹出現の 7 日前から後 7 日間くらい	発疹が消失してから
水痘 (水ぼうそう)	発疹出現 1 ~ 2 日前から痂皮形成まで	すべての発疹が痂皮化してから
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	発症 3 日前から耳下腺腫脹後 4 日	耳下腺の腫脹が消失してから
結核		感染のおそれなくなってから
咽頭結膜熱 (プール熱)	発熱、充血等症状が出現した数日間	主な症状が消え 2 日経過してから
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後 3 週間を経過するまで	特有の咳が消失し、全身状態が良好であること (抗菌薬を決められた期間服用する。7 日間服用後は医師の指示に従う)
腸管出血性大腸菌感染症 (O157、O26、O111 等)		症状が治まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48 時間をあけて連続 2 回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの
急性出血性結膜炎		医師により感染の恐れがないと認められていること
侵襲性髄膜炎菌感染症 (髄膜炎菌性髄膜炎)		医師により感染の恐れがないと認められていること